

環境研究総合推進費 研究概要・概要図

研究区分	環境問題対応型研究（ミディウムファンディング枠）
研究期間	2026 年度（令和 8 年度）～2027 年度（令和 9 年度）
研究課題番号	4MF-2602
体系的番号	JPMEERF20264M02
研究課題名	地方自治体におけるアルゼンチンアリおよびヒアリ類に関する総合防除体系の確立
Project Title	Systematic Integrated Pest Management for Argentine Ants and Fire Ants in Local Governments
研究代表機関	兵庫県立大学
研究代表者	三橋弘宗
研究領域	自然共生
研究キーワード	外来生物対策、アルゼンチンアリ、ヒアリ、化学的防除、地方自治体による環境政策

2026（令和 8）年 4 月

環境研究総合推進費
Environment Research and Technology Development Fund独立行政法人
環境再生保全機構
ERCA Environmental Restoration and Conservation Agency

研究の概要

多くの地域で経済被害が顕在化しているアルゼンチンアリの防除、定着回避が重要課題となっているヒアリ類の初期防除について、新たに3つのタイプの新規バイト剤を開発して、効率的な散布手法と駆除計画の地図化による評価と駆除効果の検証を行う。様々なステークホルダーを対象とした実証実験や、ヒアリについては台湾での試験を行い、地方自治体の環境施策として社会実装し、事業化および地域活動化(企業や市民団体、学校)する仕組みを構築する。新規開発するバイト剤では、アルゼンチンアリとヒアリに共通で利用できることや、極めて低コストであり、季節や場所、駆除主体に応じた手法を開発することで、地方自治体が低予算かつ専門業者に依存しなくても十分な駆除水準を担保できる駆除体系を構築する。新規バイト剤開発と実証実験、効率的な駆除戦略を立てるための UAV や衛星画像を活用した重点エリア評価、土地利用タイプごとの対処方法や効果を明らかにする。駆除の実施において、ギグワーク型(スキマ仕事)での駆除実施方法について社会実験する。これらの成果のもとで防除マニュアルを自治体と協働して作成し、自治体に適した環境政策として適用する。

研究の全体概要図



課題番号 4MF-2602／地方自治体におけるアルゼンチンアリおよびヒアリ類に関する総合防除体系の確立（代表：三橋弘宗）